

資料B5 新友愛の家業務内容

業務項目		業務内容	例示	参加費設定	実費負担 (料金)設定	参加費・実費 負担徴収	実施回数	利用対象者		
地域活動支援センター	創作的活動・生産活動機会の提供	定期講座	文化講座	市	選定事業者	選定事業者	1回/日以上	障がい児・者 *講座に空きがある場合は、 保護者や関係者等障がい者 以外の者(以下「支援者」とい う。)の利用も認める		
		スポーツ講座	スポーツレク、座ってできるヨガ、太極拳、水泳、フライングディスク、卓球等				1回/日以上			
	自立した日常生活及び社会生活を営むために必要な支援	自立支援講座	日常生活支援講座	◆生活支援 補装具(白杖・補聴器等)使い方 住宅改修や介助方法の工夫等 ◆自立支援 理学・作業・音楽療法等による支援 自宅での自主訓練等のアドバイス等 ◆家事支援 料理、買い物、掃除等のアドバイス等	市	選定事業者	選定事業者	1回/月以上	障がい児・者	
			社会適応支援講座	◆外出支援 メイクアップ実践講座 公共交通機関利用体験講座 視覚障がい者向け:歩行支援講座等 ◆コミュニケーション能力向上支援 視覚障がい者向け:点字講座 聴覚障がい者向け:手話講座等				1回/月以上		
		教養講座	教養講座	税金講座、病氣予防講座、社会資源活用講座、避難所体験講座等				1回/年以上		障がい児・者 *講座に空きがある場合は、 保護者や関係者等障がい者 以外の者(以下「支援者」とい う。)の利用も認める
		支援者スキルアップ講座	支援者スキルアップ講座	関係者・保護者向けの障がいについての啓発、ボランティアセンター開催講座等				2回/年以上		支援者
	各講座合計 4回/日									

講座補助職員の補助内容

1. 講座中の移動の見守り、補助

- 例1. 視覚障がい者の移動時(講師の所へ添削に行く等)に誘導や補助をする。
- 例2. 聴覚障がい者に移動することを伝える。
- 例3. 身体障がい者の移動補助(車椅子を押す、体を支える等)
- 例4. 歩行が不安定な身体障がい者の移動時に、転倒しないか注意を払う。
- 例5. 高次脳機能障がい・知的・精神障がい者等理解できていない場合に声掛けをして移動を促す。

2. 文化、スポーツ講座での作業補助

※作業が遅れていたり、理解が出来ていない場合のみ支援する。基本は利用者自身が作業する。

- 例1. 視覚障がい者の手を持ちながら一緒に作業し、作業内容を伝える。
- 例2. エコクラフト・絵手紙等の講座で、半身不随や指に障がいのある利用者の紙を押える。
- 例3. 高次脳機能障がい・知的・精神障がい者で作業が止まっている方に、声掛けをして作業を促すヒントを出す。
- 例4. 講師の指示が理解できていない利用者には、ジェスチャーで分かりやすく説明する。
- 例5. スポーツ講座中の立ち動作がしんどそうな利用者には、座っても良いことを声掛けする。
- 例6. 太極拳でツボを押す動作の時に、ツボの位置が分からない利用者には位置をアドバイスする。

